東日本大震災関連のお知らせ

認可保育園の放射線量測定結果

市では、７月22日㈮～28日㈭にかけて、市内認可保育園の園庭において、空間放射線量測定を実施しました。

市では、引き続き園児の健康と安全に配慮し、速やかな対応に努めてまいります。

◆保育課 田（☎042－460－9842）

測定日	測定場所	線量率（マイクロシーベルト／時）	
		地上１m	地表面（地上５㎝）
７月22日㈮	アスクたなし保育園	0.08	0.08
	芝久保保育園	0.06	0.06
	きたしば保育園	0.06	0.07
	田無保育園	0.06	0.06
７月25日㈪	向台保育園	0.06	0.06
	ひがし保育園	0.06	0.06
	しもほうや保育園	0.05	0.04
７月26日㈫	サムエル保育園	0.06	0.06
	柳橋保育園	0.05	0.05
	やぎさわ保育園	0.05	0.05
	なかまち保育園	0.07	0.07
	ひがしふしみ保育園	0.08	0.09
	はこべら保育園	0.06	0.06
	ほうやちょう保育園	0.08	0.08
	こまどり保育園	0.08	0.07
７月27日㈬	けやき保育園	0.07	0.07
	すみよし保育園	0.06	0.06
	ひばりが丘保育園	0.07	0.09
	和泉保育園	0.06	0.06
７月28日㈭	そよかぜ保育園	0.07	0.07
	みどり保育園	0.09	0.09
	西原保育園	0.08	0.07
	田無北原保育園	0.08	0.08

※今回の測定結果は、文部科学省が示す「福島県内における児童生徒等が学校等において受ける線量低減に向けた当面の対応について」に記載されている、園児が受ける線量の目標値である年間１ミリシーベルトを下回っています。

市内の空間放射線量測定結果

（定点測定・８月 ５日現在）

市では、市内放射線の状況を把握するため、市内を２キロメートルメッシュで区分し、小中学校・保育園・公園の５か所と武蔵野大学内（協力）１か所の合計６か所で空間放射線量を測定しています。

◆環境保全課（☎042－438－4042）

区分	測定場所	町名	測定日	線量率（マイクロシーベルト／時）	
				地上１m	地表面（地上５㎝）
北部	栄小学校	栄町	８月１日㈪	0.07	0.07
東部	なかまち保育園	中町	８月２日㈫	0.07	0.08
中央部	田無第二中学校	北原町	８月３日㈬	0.07	0.07
西部	田無第三中学校	西原町	８月４日㈭	0.07	0.06
南西部	田無市民公園	向台町	８月５日㈮	0.06	0.06
南部	武蔵野大学（協力）	新町	８月３日㈬	0.06	0.05

【放射線量測定について】

※測量値は、測定場所の地質や周囲の状況により異なるほか、風雨などの天候により変動することがあります。

※市が使用した測定機器は、「DoseRAE２　PRM－1200」、測定線種は「ガンマ線」です。

※線量率は、30秒ごとに５回の繰り返し測定による平均値です。

※線量率単位は、マイクロシーベルト毎時です。

※詳細は、市HPをご覧ください。

【測定結果から１年間の積算線量を推計できます】

□測定条件

・自然放射線量は、全国平均値0.05マイクロシーベルト毎時と仮定

・測定した場所に８時間、その場所の木造家屋内に16時間居ると仮定

・木造家屋内滞在における被ばく低減効果を60％（係数0.4）と仮定

□算式方法

（測定結果－自然放射線量0.05）×（8／24×1.0＋16／24×0.4）×24時間×365日

❖健康への影響がご心配な方は、多摩小平保健所（☎042－450－3111）にご相談ください。

東京ガスからのお知らせ　ガスメーターの取り扱い

ガスメーター（マイコンメーター）の役割りは、ガスの使用量を計測するだけではありません。何よりも大切な役割は、24時間365日ガスの使用状態を見守ることです。内臓されたコンピューターが異常を感知するとランプで警告し、自動的にガスを止めるなどの安全機能が作動します。

震度５程度の地震が発生すると、ガスメーターは自動的にガスを止めます。その後、供給設備に支障がない場合は、簡単な操作で供給を再開することができます。

いざという時のために、正しい知識を身に付けましょう。

【ガスが遮断される場合】

①震度５程度以上の地震が発生した場合

②極めて多くのガスが流れた場合

③異常に長時間ガスが使用され続けた場合

④ガス使用時に流れるガスの圧力が異常に低下した場合

【警報を発する場合】

・30日間連続して少しでもガスが流れている場合

問東京ガスお客さまセンター（☎042－463－0111）

受付時間：月～土曜日（祝日除く）午前９時～午後７時

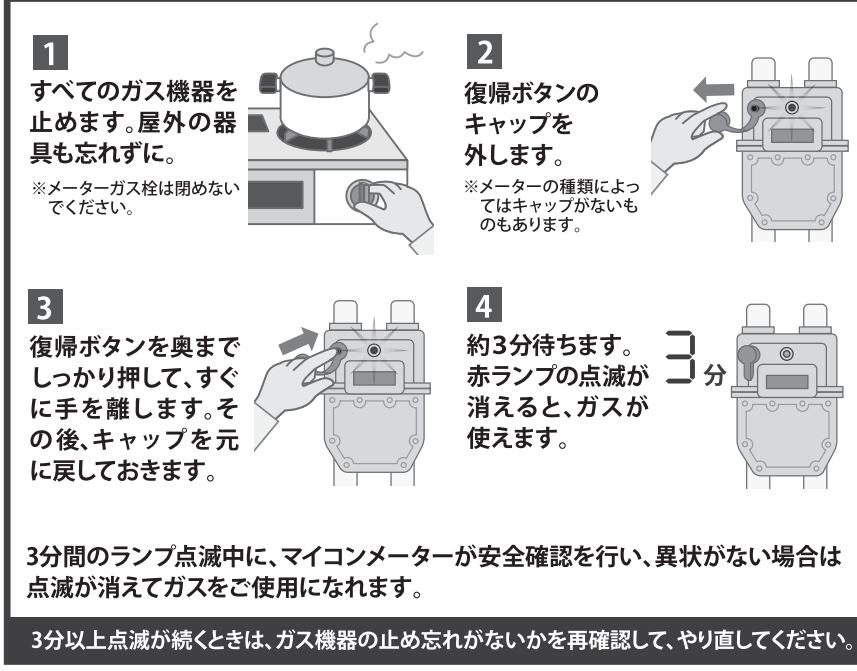
【注意】ガスの臭いがある時は、東京ガスへご連絡ください。

❖ガス漏れ通報電話（☎03－5374－4575）

※東京ガス以外をご利用の方は、利用されているガス会社へご連絡ください。

◆危機管理室 保（☎042－438－4010）

マイコンメーターの復帰手順（東京ガスの例）



3分間のランプ点滅中に、マイコンメーターが安全確認を行い、異状がない場合は点滅が消えてガスをご使用になれます。

3分以上点滅が続くときは、ガス機器の止め忘れがないかを再確認して、やり直してください。

西東京救命講習市民大会

～あなたは大切な人の命を救うことができますか～

西東京消防署では、「救急の日（９月９日㈮）」および「救急医療週間（９月４日㈰～10日㈯」に伴い、救命講習市民大会を開催します。

心肺蘇生法、「ＡＥＤ」の使い方などの応急手当を身につけ、一人でも多くの尊い命を救うため、ぜひ、この機会に技術を学んでください。

時９月10日㈯午前９時～正午、午後１時～４時の２回

場西東京市民会館

内①普通救命講習（心肺蘇生、ＡＥＤの使い方、窒息・止血の方法）

②普通救命再講習（普通救命講習を受講して３年以内の方の知識・技術の確認）

定各回80人

¥教材費①1,400円 ②1,200円

申９月４日㈰までに、電話で西東京消防署へ（先着順）。

問西東京消防署（☎042－421－0119・内線380）

◆危機管理室 保（☎042－438－4010）

凡例 時日時 場場所 内内容 対対象 定定員 講講師 ¥料金 持持ち物 申申し込み 問問い合わせ HPホームページ FAXファックス ✉メール 田田無庁舎 保保谷庁舎